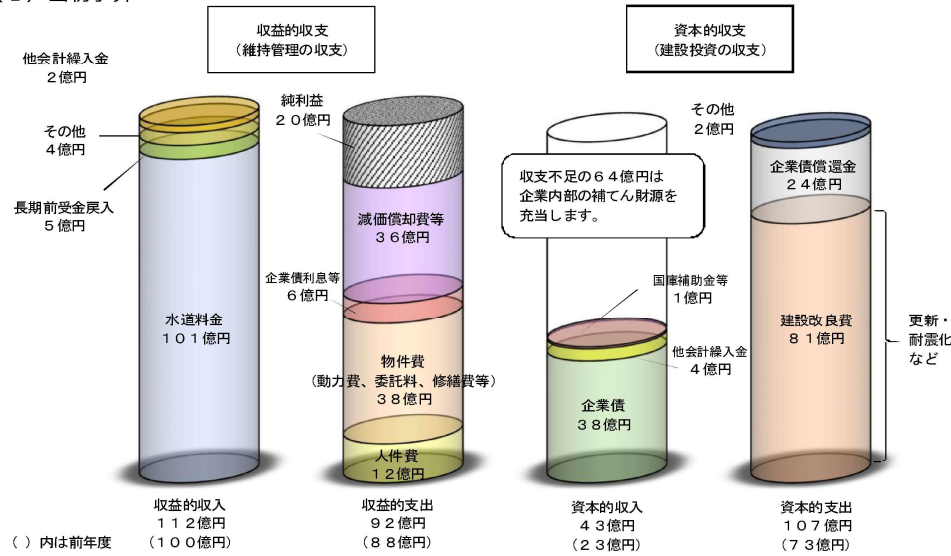




上下水道局 令和3年度予算の概要・主な実施事業

1 水道事業

(1) 当初予算



(2) 中期財政収支計画と予算との比較

項目	中期財政収支計画①	予算額	
		②	②-①
収入			
水道料金	10,001	10,118	117
長期前受金戻入	426	434	8
その他収入	443	402	▲41
他会計繰入金(一般会計)	216	220	4
収入計	11,086	11,174	88
支出			
人件費	1,244	1,202	▲42
物件費	4,625	3,762	▲863
減価償却費	3,583	3,614	31
企業債利息等	709	629	▲80
その他	10	10	0
支出計	10,171	9,217	▲954
経常損益	915	1,957	1,042

項目	中期財政収支計画①	予算額	
		②	②-①
収入			
企業債(借入金)	3,787	3,787	0
他会計繰入金(一般会計)	178	380	202
国庫補助金	70	40	▲30
その他	11	22	11
収入計	4,046	4,229	183
支出			
建設改良費	7,107	8,106	999
企業債償還金	2,357	2,357	0
その他	200	201	1
支出計	9,664	10,664	1,000

※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

全ての水道管の更新工事を資本的支出で実施することとしたため、増減が大きくなっています。

令和3年度の主な取組 水道事業

1 水道基盤の強化

拡充 管の耐震化・老朽化対策 3,979,035千円 (前年度 3,715,445千円)

管総延長2,600kmを平均83年(管路更新率1.2%)で更新する目標に向け段階的に加速。

	R1 (実績)	~ R3	R4~
延長			
計画値	9.0km	23.4km	31.3km
実施予定	8.3km	24.3km	-
更新率			
計画値	0.34%	0.9%	1.2%
実施予定	0.32%	0.93%	-



老朽管の更新

更新率向上に向けた取組

【継続】債務負担行為の活用 11件 【新規】大規模発注、概算数量設計 10件

拡充 施設の耐震化・老朽化対策 2,839,462千円 (前年度 1,623,618千円)

重要施設の耐震化・老朽化対策の実施。

主な施設	R1	R2	R3	R4
清水谷津浄水場(老朽)			設備更新等	
日本平観光地水道配水池(耐震)			土木工事等	
向敷地配水池(耐震)			実施設計	
門屋取水場(耐震)			取水井整備	



清水谷津浄水場 非常用発電機の更新
上:更新前、下:更新後

2 統廃合の本格的なスタート

新規 「水運用計画」に基づく施設の再構築 139,167千円【再掲】

※「1 水道基盤の強化」に含む。

和田島浄水場取水井さく井工事、門屋配水池基本計画策定業務ほか

施設の規模縮小・統廃合によるR3削減額 ▲355,000千円
(谷津山配水池耐震化工事中止、向敷地配水池用地取得の中止)



和田島浄水場

3 「新たな日常」への対応

新規 ポストコロナに対応する取組 4,712千円

次世代型サービスの提供 (ICT技術等を活用したコールセンターの導入検討) - 千円 (債務負担行為)

技術職員のためのデジタル技術活用研修 (全技術職員対象、全3回実施予定) 300千円

リモート会議及びテレワークの推進 2,145千円 (ほか)



災害対策本部(水道部)

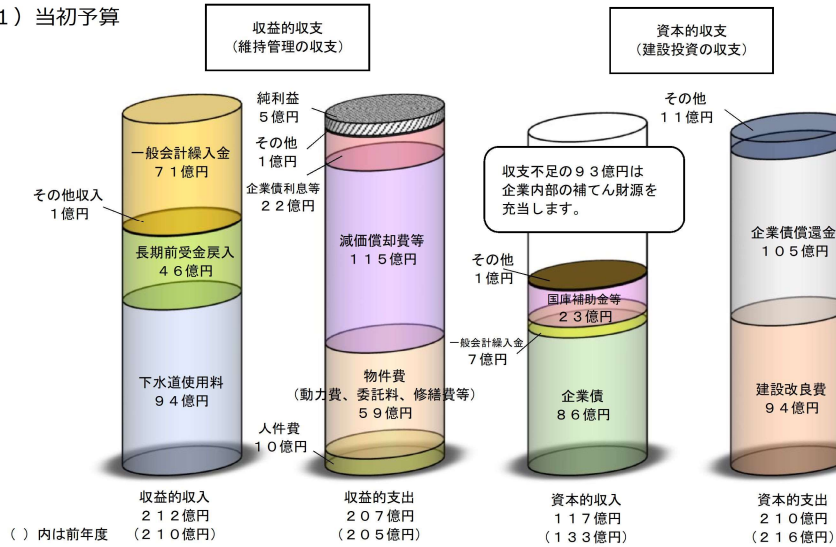
4 その他の事業

拡充 危機管理体制の強化 1,955千円【再掲】 ※「3「新たな日常」への対応」に含む。

災害時の情報伝達を強化するマルチ無線機の導入

2 下水道事業

(1) 当初予算



(2) 中期財政収支計画と決算見込みとの比較

項目	中期財政収支計画①	予算額②	②-①
	下水道使用料	9,478	9,467
長期前受金戻入	4,557	4,627	70
その他収入	52	63	11
一般会計繰入金	6,779	7,082	303
収入計	20,866	21,239	373
人件費	972	1,021	49
物件費	5,508	5,864	356
減価償却費等	11,279	11,505	226
企業債利息等	2,148	2,216	68
その他	95	97	2
支出計	20,002	20,703	701
経常損益	864	536	▲ 328

項目	中期財政収支計画①	予算額②	②-①
	企業債	9,323	8,651
一般会計繰入金	669	669	0
国庫補助金	2,678	2,293	(A) ▲ 385
その他	84	91	7
収入計	12,754	11,704	▲ 1,050
建設改良費	11,000	9,416	(A) ▲ 1,584
企業債償還金	10,517	10,517	0
その他	1	1,101	(B) 1,100
支出計	21,518	21,034	▲ 484

※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

(A)令和2年度補正予算により事業を前倒したことによる減
(B)有価証券11億円の新規購入による増

令和3年度の主な取組 下水道事業

1 下水道管・施設の強靱化

継続 重要な管・施設の地震対策 1,081,065千円 (前年度 1,414,849千円)

緊急搬送路下や防災拠点と浄化センターを接続する重要な管について、管の内面を補強する管更生工等により耐震化を実施。

- 高松処理区
田町稲川遮集幹線耐震化工事
- 高松・城北・中島処理区
下水道管路施設耐震化工事



継続 重要な管・施設の老朽化対策 3,579,611千円 (前年度 4,335,725千円)

経年劣化が原因で起こる重大な道路陥没事故や施設の処理機能の低下を未然に防止。

- 南部処理区 真砂町地区
下水道管路施設改築工事
- 城北浄化センター
受変電設備改築工事 外
- 中島浄化センター・中島雨水ポンプ場
監視制御設備改築工事



2 浸水対策の推進 (重点プロジェクト)

継続 浸水対策 3,205,317千円 (前年度 3,419,581千円)

浸水対策推進プランに基づき、浸水対策地区において、雨水きよ、雨水ポンプ場などの基幹施設整備を着実に実施。

- 城北二丁目地区 唐瀬1号雨水幹線整備
- 川岸町・渋川地区 渋川雨水1号幹線及び渋川雨水ポンプ場整備 (用地取得費含む)



3 環境の保護と改善

継続 下水道管の新設 1,549,957千円 (前年度 1,708,795千円)

下水道の未普及解消のため、下水道事業計画区域内の整備を実施。

- 中島処理区 (服織、大谷地区)
- 静清処理区 (鳥坂、長崎、馬走地区等)
- 北部処理区 (西久保地区)



4 その他の事業

新規 債券利息収入 2,500千円 (債券購入支出 1,100,000千円)

有価証券11億円を購入することにより、従前の預金利息収入に加えて債券運用利息収入を創出。